

変えよう！杉並区政

杉並区議会議員 杉並わくわく会議代表

松尾 ゆり



わくわくレポート183号
2017.8.18.発行

連絡先：
杉並区下井草1-25-36
tel&fax：03-5930-3181

〈高円寺小中一貫校〉

住民に対し「スラップ」訴訟 「盗撮」まで！

高円寺地域小中一貫校（高円寺中・杉四小・杉八小を統廃合）の建設問題で、近隣住民の方々が今年2月から連日学校前で「スタンディング」を行い抗議活動をしてきました。ところがなんと、この行動を「工事妨害」として建設業者が訴えたのです。（6月1日の松尾ゆり一般質問より）

＜建設業者が近隣住民を訴えた！＞

この訴訟の背景は、建設計画への住民の意見に対し区が応えてこなかったことです。区は事業者から解決能力がないと見られているということでもあり、訴訟を起こされたこと自体、前代未聞の**杉並区の失態であり恥**です。

【区の答弁】訴訟を起こすことは知らなかった。事業者は着工のめどがたたず、“やむにやまれず”訴えたのだろう。妨害との認識は区も同じ見解。（←知らなかったとは思えない。本当に知らなかったのなら、区は請負事業者をコントロールできていないということでしょう。）

＜「スラップ訴訟」=いやがらせの訴訟＞

本件は、まっとうな民事訴訟とはいえない、いわゆる「スラップ訴訟」と呼ばれるたぐいのものです。スラップとは直訳すると「公的言論に対する戦略的訴訟行為」、恫喝、いやがらせの目的で行われるものです。アメリカではスラップ禁止法もつくられています。高円寺の事件は新聞、テレビにも大きく取り上げられて、**言論の自由、表現の自由を制限**する動きとして、危惧が示されています。

＜区主催の住民説明会で、「盗撮」されていた！＞

訴状に添付された多数の写真はすべて本人が気づかずに撮られた「盗撮」写真でした。中には昨年12月17日の区主催住民説明会において説明者席から撮ったことが明らかにわかるものが多数あります。この写真・動画の撮影を区は知っていたのでしょうか。

【区の答弁】工事業者は記録が必要と判断して撮影したものと認識。説明会でどのように撮影していたかは把握していない。（←区主催の説明会で盗撮が行われていたのに、把握していなかったという言い訳。しかも「必要と判断」との答弁。住民の人権は無視！）



「隠し撮り写真」と指摘
(杉並区議会ホームページより)

区は高円寺住民を
敵視」
高円寺の事件、
区役所は反対する
住民を敵と位置づ
け対話を拒否。暴
行事件のでっちあ
げ失敗）、スラ
ップ訴訟に写真も
盗撮されていまし
た。報道されたこ
とで 共謀罪の先
取り」 住民運動
に対する抑圧」と
心配する声が上が
りました。
6月に国会で可
決された 共謀罪」
は、ふっうの市民
が監視され、冤罪
にあう不安が指摘
されてきました。
区長支持派の区
議さんたちは見て
見ぬふりですが、
地域の民主主義が
脅かされているこ
とを正さずに、国
政の過ちを正すこ
などできないの
ではと思いません。



東京新聞5月12日付

杉並で起きているこんなこと！！

<阿佐ヶ谷が大きく変貌??>

河北病院の移転改築を発端として杉並区が杉一小学校など阿佐ヶ谷駅北東地域を丸ごと変える計画を発表しました。

- 河北病院はけやき屋敷へ（2025年完成予定）
- 杉一小は河北病院跡地へ（2028年完成予定）
- 「けやき屋敷」の緑はほとんど伐採の予定。
- 河北病院の土地と杉一小の土地を交換。
- 河北病院のビルを建てるために「けやき屋敷」と「杉一小」の容積率を緩和。



<コメント>

病院と地主さんのために容積をサービスしてあげる計画はおかしい。それに河北病院の土地は浸水地・汚染地で交換は「照応の原則」に反します。（区に不利な交換）

<「機能の継承」は「児童館の廃止」

あんさんぶる荻窪を残そう>

- 杉並区には40の児童館がありますが、区は「すべての児童館を廃止」する計画です。
- 区内で初めて廃止された和泉児童館は乳幼児専用施設「子ども子育てプラザ」に変わりました。小学生は学校内の「放課後等居場所事業」へ「機能を継承」。
- あんさんぶる荻窪は来年春、廃止され、税務署になる予定

<コメント>

今後、下井草、成田西児童館が廃止され、和泉と同じ「プラザ」になります。「小中学生も来ていいですよ」といいますが、乳幼児中心なので行っても楽しくなく、次第に来なくなったとは他区の先例でお聞きしたことです。「児童館全部廃止」を決めた「区立施設再備計画」は来年度見直しの予定です。児童館を残す計画に変更を！
「あんさんぶる荻窪」の契約は来春です。まだ間に合います。あんさんぶるを残そう！

<上井草保育園民営化

法人選定プロセスに大きな疑問>

民営化後の運営を行う法人の選定プロセスが異例づくめ。プロポーザル選定委員会では、

- 60点を上回った法人がなく「決定せず」
- 直後になぜか選定委員会を解散
- 委員個人別の点数を議会に公開
- 新たな委員会では保護者を4名から2名に区職員の委員を半数の5名に増員
- 保護者委員の選出期間はわずか10日
- 新委員会発足前に区判断で公募開始
- 選定委員会のスケジュールが過密

平日3日連続開催など保護者に大きな負担が

- 1回目の選定で失格したK法人に決定
- 新築の園にK法人の本部を移転する計画

<コメント>

法人本部を設置すればそれだけ保育のためのスペースが減るのに、なぜこの法人が選ばれたのか大いに疑問です。

<杉並区の「かくれ待機児童」は全国5位>

●昨年「保育緊急事態宣言」を行い公園までつぶして保育園を建てた杉並区ですが「待機児童」はゼロにならず。でも「緊急事態」は解除。

- 「かくれ待機児童」では全国5位。

（順位 市区名 かくれ待機児童 待機児童）

1位	横浜市	3257人	2人
2位	川崎市	2891人	0人
3位	港区	2510人	171人
4位	大阪市	2264人	325人
5位	杉並区	1853人	29人

（朝日新聞調べ。昨年の待機児童が100人以上だった84自治体対象）

*「かくれ待機児童」には認可施設に入所できなかった方＝認証保育園や杉並保育室などの利用者が含まれます。

<こんなに廃止された子どもの施設

開発のため？建設事業のため？>

- 南伊豆健康学園●杉並科学館●久我山東原公園●向井公園●けやきプール●和泉児童館…

<コメント>

けやきプールが閉鎖に。計画が変更されたので来年夏まで使えるはずなのに！